

# 宍戸ゼミナール

## 2017 年度 活動報告



宍戸ゼミナールでは、「少子高齢化とまちづくり」をテーマにしています。「社会的排除」の問題について考え、現地に足を運んで、自分たちにできる解決策を実践します。①問題を把握する力、②課題を解決する力、③異質な他者とコミュニケーションする力を向上させることをねらいとしています。

### 「子どもの貧困」対策

日本の子どもの6人に1人は貧困状態にあります。宍戸ゼミでは、5つの班が「子どもの貧困」に関連した活動を展開しています。

児童養護施設での算数教室

瓢箪山地域での Summer School

子ども食堂の運営

フレスポ東大阪での子育て相談会



### 高齢者の社会的孤立の予防

日本の高齢者の孤独死の推計は、年間 27,000 人です。毎日 74 人の方が孤独死されている計算です。宍戸ゼミでは、2 つの班が高齢者の社会的孤立を予防する「集い場」の取り組みに関わっています。

「集い場」で脳トレ企画を試す



認知度を高める流しそうめん企画



### ボランティア活動の活性化

「まちづくり」のためには、地域住民のボランティアが必要です。近年、ボランティアの高齢化が生じています。子育て層や若年層に関心を持ってもらう「あいあいサロン」の企画をゼミ生が実施しています。

聴覚障がいの方を招いた手話教室の企画

